



# 寺津小学校



スローガン「ふるさとに愛着をもち、強く、よく考える、明るい寺津っ子」のもと、寺津のひと・もの・ことを生かした「ふるさと単元(地域を学ぶ学習・地域で学ぶ学習)」の取り組みに力を入れています。

## <令和6年度 各学年の様子>

### <1年生>



#### 生活科「あきだいすき だいさくせん」

寺津神社や巨海神社に行って、秋をたくさん見つけました。見つけた秋の宝物でおもちゃを作り、どんぐりごま大会やおもちゃランドを開いて遊びました。

### <2年生>



#### 生活科「野菜マスター」

野菜の育て方、困ったことを野菜マスターに教えていただき、野菜マスターを目指した子供たち。夏野菜、サツマイモ、冬野菜の栽培、収穫を通し、命を育てる喜びやいろいろな考えを伝え合うこともできました。

### <3年生>



#### 「発見！ぼくたち浜っ子探検隊」

寺津の町にあるいろいろなすごいところを探検しました。地域の人に質問をして、新しい発見や地域の人々の思いにふれることができました。

### <4年生>



#### 「みんながくらしやすい町に」

高齢者疑似体験や高齢者サロンでの交流、認知症サポーター養成講座などを通して「お年寄りを見守る」ということについてみんなで考えました。

### <5年生>



#### 「寺津の町のお米作り」

農家の渡辺重利さん、森田信一さん、池田佑介をはじめ、長寿会やJAの方々の協力をいただき、米作りの工夫や農家のみなさんの思いを考えました。

### <きらめき>



#### 「特別支援学級発表会」

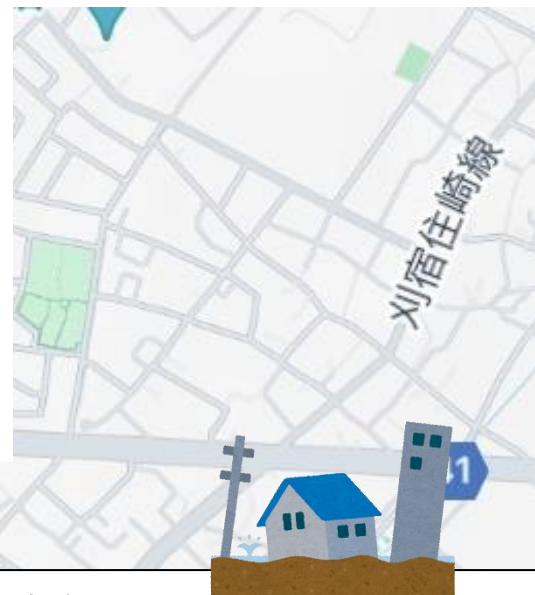
この一年間で学んだことや自分の得意なこと、好きなことについて、それぞれ発表をしました。中学生と一緒にサツマイモのクイズで楽しみました。

# 私たちのまち寺津防災マップ

「守ろう、私たちのふるさと・寺津 ～地震から命を守る自信を高めよう～」＜6年生＞

南海トラフ地震が今後30年のうちに起こると言われています。総合的な学習の時間で、寺津校区の危険箇所を調べ、地図にまとめました。

また、避難経路を考え、いざという時に家族や地域みんなの命を守るための行動を考えました。



## 非常持ち出し品は何を準備するといいの？

食べ物（クラッカー、ゼリーなど）、水（500ml のペットボトル2本）、ウェットティッシュ、ティッシュ、液体歯磨き、常備薬、新聞紙、マスク、軍手、ラジオ、電池、充電器、スリッパ、ビニル袋、携帯トイレ（オムツなど）、家族の写真、カードゲームなど。

日頃からの備えが大切です。家族で防災リュックの中身について話し合ってみてはいかがでしょうか。

## 大きな道路がある地域の危険

地割れや液状化現象により、道路が通れなくなることがあります。電柱や信号機が倒れてくる可能性もあります。道幅が広いほうが安全とは思わず、通れない場合もあることを考えたうえで、避難所への経路を選びましょう。複数避難経路を決めておく心安いですね。



## 家の中で起こる危険

家の壁や家具が倒れたり、高いところに置いてあるものが落ちてきたりします。机の下に入って、揺れがおさまったら避難しましょう。

万が一、家が倒れてしまったら、下敷きになってしまいます。自分の家が倒れるかもしれない場合には、すみやかに外に出て避難しましょう。

## 家が集まっている地域の危険

避難経路や普段使う道にブロック塀や瓦屋根はありませんか？地震の揺れで倒れたり落ちたりしてくるかもしれません。他にも、看板や窓ガラス、自動販売機、電柱、鳥居、木なども倒れてくる可能性があります。家の周りに危険なものはないか、知っておくことは大切です。

## 海や川が近い地域の危険

海が近い地域は津波に注意しましょう。西尾市の津波到達時間の想定は53分です。すぐに避難できるように、日頃から備えましょう。

川が近い地域は洪水が起こるかもしれません。強い水の流れに建物や人は押し流されてしまいます。

津波や洪水が起こることを考えて、すみやかに小学校・中学校へ避難しましょう。

